

認定地域建造物資産



第66号

昭和美術館 有合庵

しょうわびじゅつかん うごうあん

認定年月日	平成29年10月24日
所在地	名古屋市昭和区汐見町4番地の1(昭和美術館内)
年代	昭和30年移築(建築年不詳)
構造	木造 地上1階
特徴	昭和美術館は、名古屋実業界で活躍した後藤幸三氏が長年にわたり収集した書・茶道具等を保存・研究・公開する目的で昭和53年に開館した。当地には県指定有形文化財の旧渡辺家書院及び茶室(南山寿荘)等の歴史的建造物が集積している。かつては旧十四山村(現弥富市)の素封家にあった茶室と座敷であり、昭和30年に後藤幸三氏が現在地に移築し、有合庵と名付けた。「耕甫好茶席」とあり、江戸時代後期の茶人で、表千家流久田家八代久田耕甫の好みと伝わる。小間の茶席は貴人口を設ける開放的な構成で、鉄粉の錆を浮き上がらせた土壁が風合いを出している。
最寄駅	地下鉄「いりなか」・市バス「藤成通5丁目」「上山町」